

Logistics, Progress, Borderless.

安田倉庫株式会社

会社説明資料

証券コード 9324

単元株数 100

株価* 932

*2019/9/11終値



構成

- 1. 安田倉庫について
- 2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
- 3. 安田倉庫の業績と見通し
- 4. 安田倉庫のトピックス

5. 安田倉庫の株式状況

安田倉庫について

信頼を未来につなげる総合物流企業です

| 会社名 安田倉庫株式会社

Yasuda Logistics Corporation

■所在地東京都港区海岸 3-3-8

創立 1919年12月20日

資本金 3,602,100千円

従業員数 単体 402名 連結1,098名 (2019年3月期)

関係会社 12社(国内8社 海外4社)



安田倉庫について

1919	興亜起業株式会社として創立
1924	横浜市で普通倉庫業を開業(現守屋町営業所)
1932	東京市芝区に東京営業所を開設(現芝浦営業所)
1942	社名を安田倉庫株式会社に改称
1974	不動産事業部を設立し不動産事業に本格進出
2000	安田倉儲(上海)有限公司(後の安田中倉)を設立
2005	東京証券取引所市場第1部に上場
2014	メディカル物流ユニット・ITキッティングユニットを設置
	英文商号を「Yasuda Logistics Corporation」へ改称
2019.12	創立100周年を迎え、安田倉庫グループは
	新しいスローガンとともに前へ進みます

since 1919

安田倉庫について

安田倉庫ロゴマーク



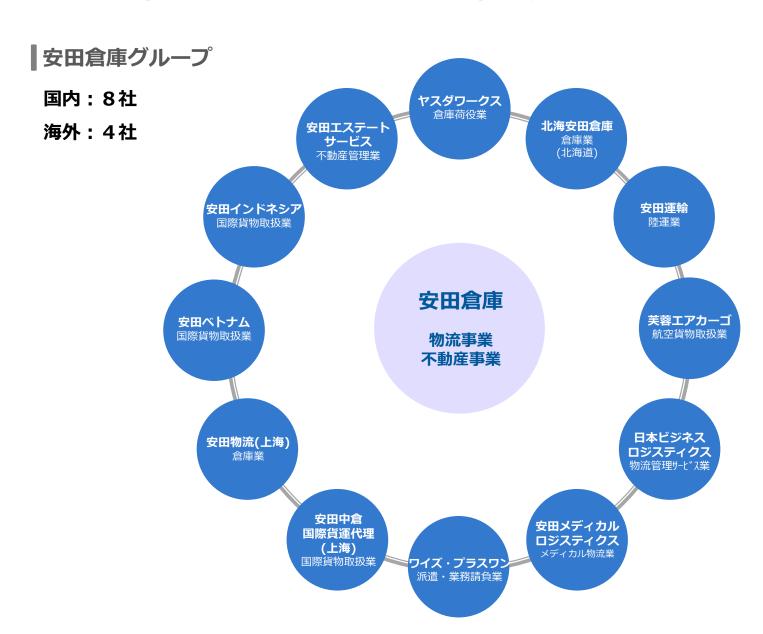
安田倉庫グループ企業理念



【安田倉庫コーポレートスローガン

Logistics, Progress, Borderless.

安田倉庫について ~安田倉庫グループ~



安田倉庫について ~安田倉庫の強みと優位性~

1 大消費地(首都圏・関西圏)を中心とした拠点展開と配送ネットワーク



2 | 満足度の高いサービスによる、グローバル企業や 独自の競争力を持つ企業との安定した取引



3 メディカル機器・IT機器など高付加価値な製品の 豊富な取扱実績と、蓄積されたノウハウ

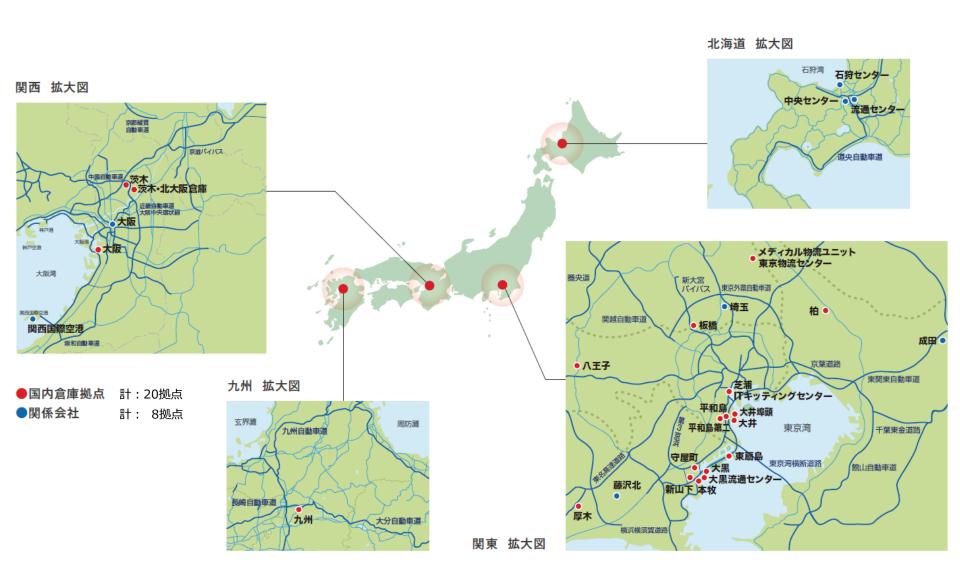


4 既存物流拠点の再開発(オフィス・ホテル・商業施設ビル) による安定的な不動産事業展開



安田倉庫について ~充実したネットワーク~

日本全国をカバーするネットワーク



安田倉庫について ~充実したネットワーク~

中国・ASEANを中心に 世界各国へ展開するネットワーク





安田倉庫について ~エリアを繋ぐ物流拠点~

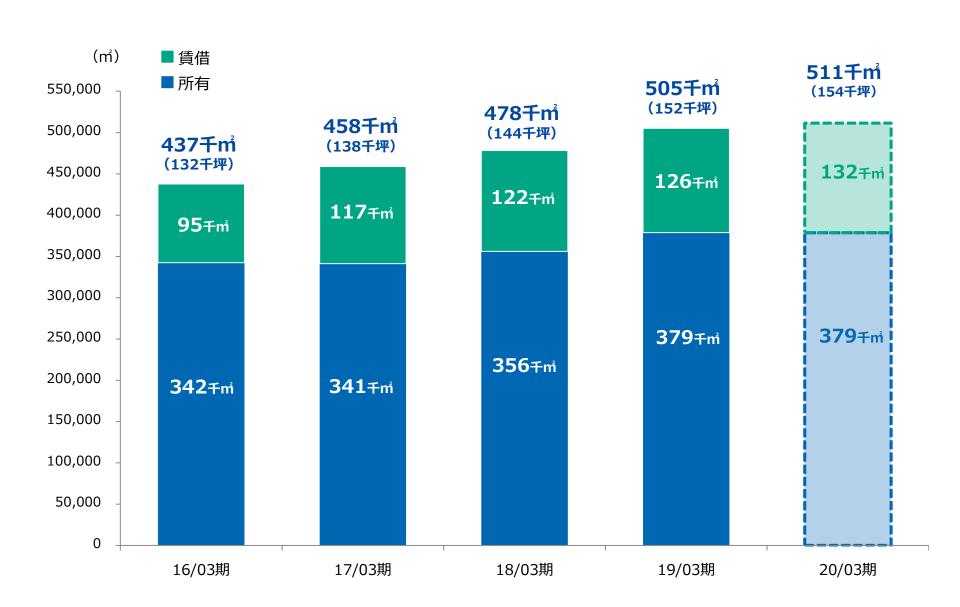








安田倉庫について ~物流事業施設面積推移~



安田倉庫について ~最適なサービス~





















IT機器 物流









安田倉庫について ~国内物流~

好立地の拠点群を基盤に 最適なロジスティクスを一括提供

保管 流通加工 輸配送 ラベル貼り 自動ラック チャーター/共同配送 TO BUSE 配車業務 自動貨物ソート機 検品作業

安田倉庫について ~メディカル物流~

メディカル専門設備、認証・許可、輸配送網 による専門性の高いサービス

専門設備



冷蔵設備



災害に強い免震構造

認証等



高度管理医療機器等販売業/貸与業許可証



ISO13485(医療機器品質管理)

専用輸配送網



定温輸送容器



医薬品専用車両

安田倉庫について ~IT機器物流~

情報資産に係る物流サービスを ワンストップで提供

IT機器キッティング



回収・廃棄



PCキッティング



サーバー移設・配送・設置



情報資産の回収・廃棄



磁気消去機



スマートフォンキッティング

安田倉庫について ~文書保管・情報管理・引越~

文書の安全な保管・検索・管理や引越など オフィス関連の要望に細かく対応

文書保管

情報管理・配信

引越





文書検索サービス



文書電子化



鍵付リサイクルボックス





オフィス移転作業

安田倉庫について ~海外・国際物流~

アジアを中心とした世界的なネットワークを 活用した国際輸送サービス

国際輸送サービス

特殊貨物取扱 (大型資機材・ハンガ-貨物) 輸出入通関サービス



海上輸送サービス



航空輸送サービス



大型資機材輸送サービス



ハンガー輸送サービス





AEO認定通関業者

安田倉庫について ~不動産~

| ニーズにあった再開発、オフィスビル、住居等 | 快適な空間をご提供

物流施設

オフィスビル

ホテル・商業施設ビル



大井営業所



ピアシティ芝浦



第7安田ビル



北海安田倉庫



第5安田ビル



ラビスタ函館ベイ

構成

- 1. 安田倉庫について
- 2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
- 3. 安田倉庫の業績と見通し
- 4. 安田倉庫のトピックス
- 5. 安田倉庫の株式状況

「長期ビジョン2030」の概要

『世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で 全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す』

顧客

株主

高い収益力と強固な財務基盤

により企業価値の向上を図る。

他の追随を許さないロジスティクス・ソリューションと 人間力で確固たる顧客満足を獲得する。



従業員

多様性を尊重し働きやすく且つ 働き甲斐のある職場で従業員が 最大限のパフォーマンスを 発揮する。

社会

事業を通じた環境負荷低減や高い災害強靭性で持続可能な社会の構築に貢献する。

新中計「YASDA Next 100」の概要

基本方針

お客様ニーズに多彩なソリューションと最先端テクノロジーで応え、 お客様と共にグローバルなロジスティクスカンパニーへと成長する。

基本目標

営業収益 550億 営業利益 40億 経常利益 45億 営業利益率 7%

お客様の潜在的なロジス ティクス・ニーズを捉えた スピーディーな課題解決

保有不動産の資産価値向上 による収益基盤の強化 グローバルに渡り合える グループ経営インフラの 確立

新中計「YASDA Next 100」の概要

• 専門性の高い人材の育成 情報システムの高度化 • グループ連携の強化

徹底とガバナンスの強化

事業基盤の災害強靭化

財務規律の維持、強化

基本戦略

付加価値の高いロジスティクス・サービスの提供 • ソリューション提案型営業の徹底 • サービスメニューの拡充 • アジアネットワークの拡大 • 最先端テクノロジーの活用 ロシ゛スティクス • アライアンスの強化 経営インフラの高度化 ・ 収益力の向上 • 多様な人材活用、働き方の推進 サーヒ"ス • コンプライアンス、リスク管理の 不動産事業の維持・拡大 基本戦略 • シナジーの見込めるM&Aの実施 保有不動産再開発の促進 施設の適切なメンテナンスと 経営 機能向上の推進 不動産 インフラ サービス

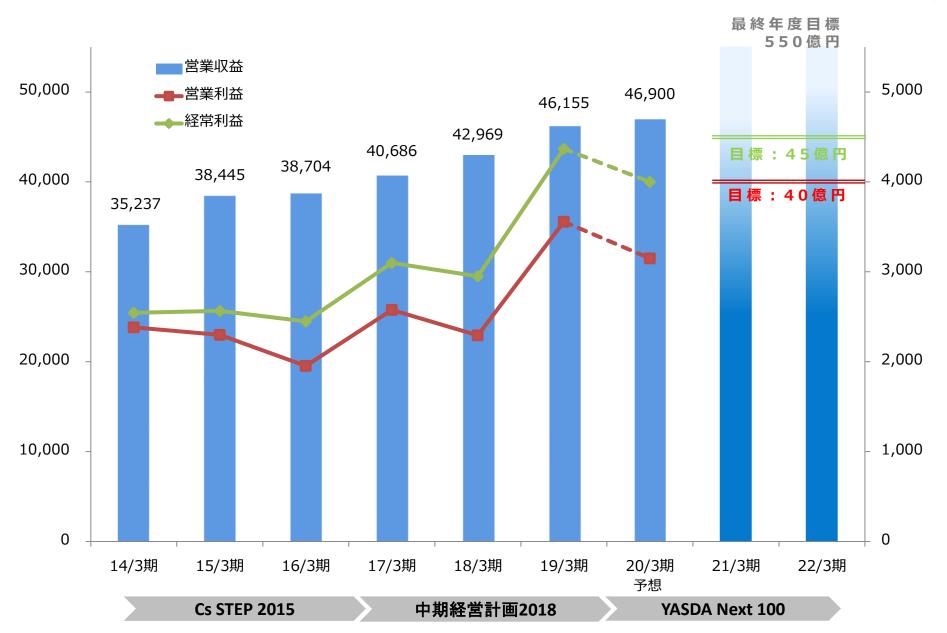
構成

- 1. 安田倉庫について
- 2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
- 3. 安田倉庫の業績と見通し
- 4. 安田倉庫のトピックス

5. 安田倉庫の株式状況

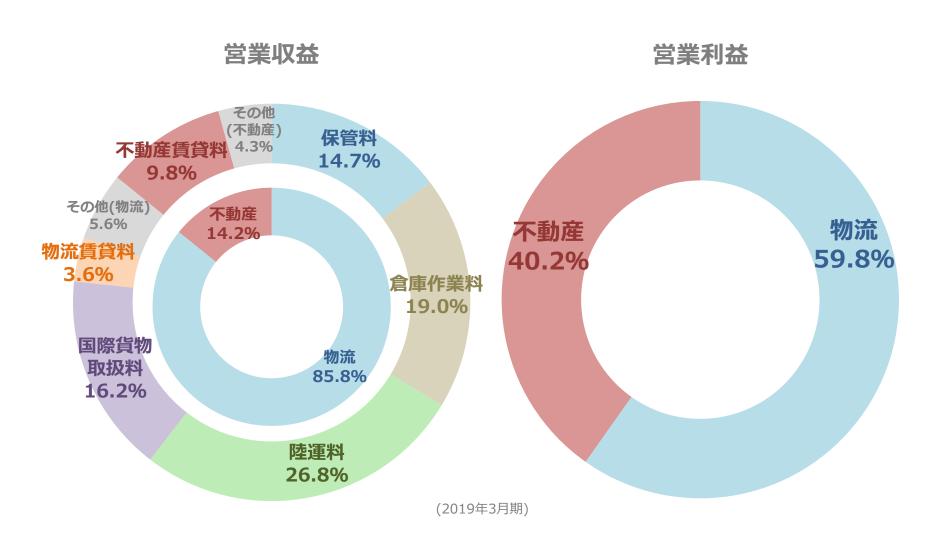
業績推移

(単位:百万円)



業績推移

物流事業と不動産事業によるセグメント区分



構成

- 1. 安田倉庫について
- 2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
- 3. 安田倉庫の業績と見通し
- 4. 安田倉庫のトピックス

5. 安田倉庫の株式状況

トピックス

東雲地区にメディカル物流サービス新拠点を開設予定

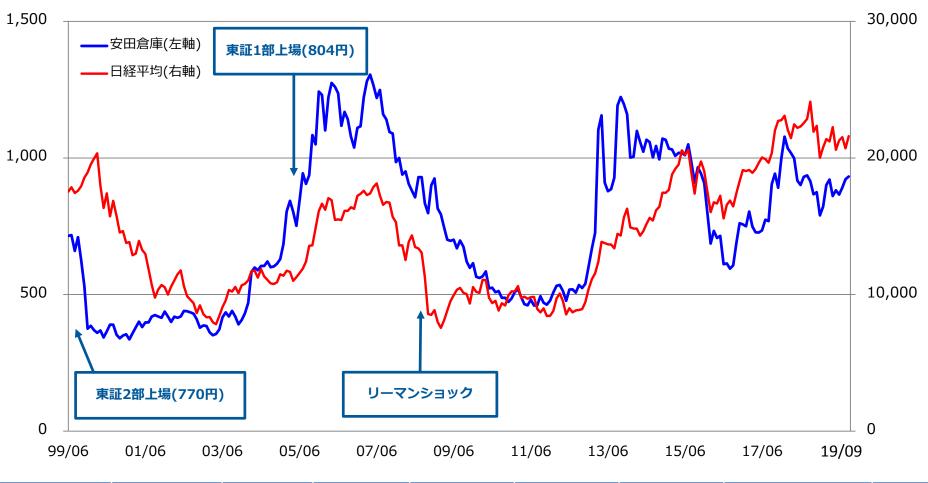


名称 (仮称)	東雲営業所 (東京メディカルロジスティクス センター)
所在	東京都江東区東雲
敷地面積	約10,900㎡(約3,300坪)
延床面積	約22,100㎡(約6,700坪)
主要構造	鉄骨造(CFT造) 地上4階建て
開設予定	2020年6月

構成

- 1. 安田倉庫について
- 2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
- 3. 安田倉庫の業績と見通し
- 4. 安田倉庫のトピックス
- 5. 安田倉庫の株式状況

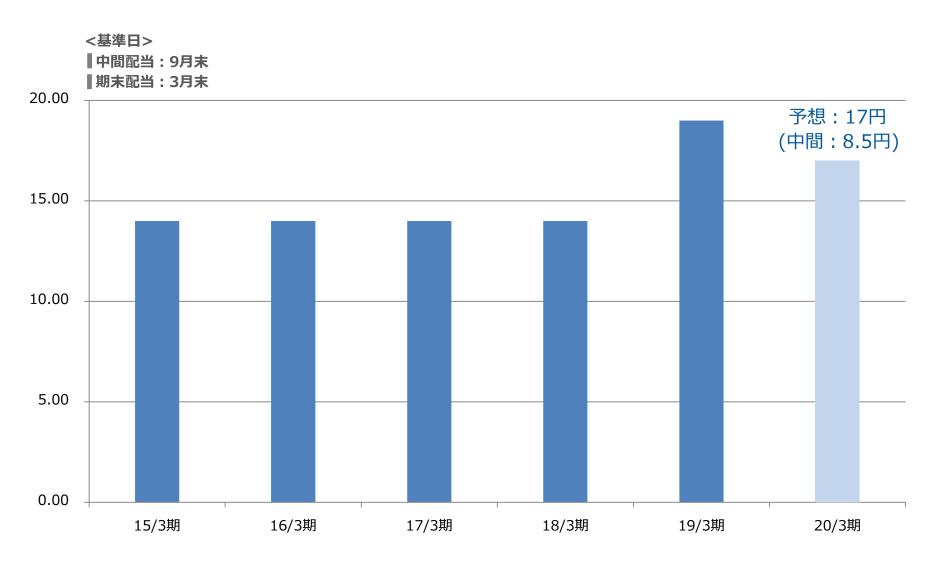
株式状況 (単位: 円)



	終値 (9月11日時点)	時価総額 (百万円)	1株利益 (今期予想)	PER	配当 (今期予想)	配当利回り	1株純資産 (2019年3月末時点)	PBR
安田倉庫	932	28,295	94.59	9.85	17.00	1.82%	2270.47	0.41

配当政策

安定配当を基本としつつ利益水準等を勘案し決定



株主優待

3月31日付の株主様を対象に株主優待を年1回実施

ご所有株式数

100株以上~1,000株未満

1,000株以上~5,000株未満

5,000株以上~

優待品

お米券 2kg

お米券 5kg

お米券 10kg



なお、株式会社共立メンテナンス様のご協力により 単元株以上を保有されている株主の皆様に 「ラビスタ函館ベイご宿泊優待券」をお届けしております。



当社ホームページ

URL: http://www.yasuda-soko.co.jp

TOPページ



個人投資家の皆様へ





当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当資料は、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。

将来の業績は、経営環境等の変化に伴い、目標や計画に対し変化し得ることにご留意下さい。 投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で 行うようお願いいたします。